

1 年次		電子オルガンコース						卒業必修(1年次)
前期	後期	前期			後期			卒業必修(2年次)
		専門職	総合楽器店	一般職	専門職	総合楽器店	一般職	選択科目
電子オルガンⅠ	電子オルガンⅡ	電子オルガンⅢ	電子オルガンⅢ	電子オルガンⅢ	電子オルガンⅣ	電子オルガンⅣ		
電子オルガンキャリア実践Ⅰ	電子オルガンキャリア実践Ⅱ	電子オルガンキャリア実践Ⅲ	電子オルガンキャリア実践Ⅲ	電子オルガンキャリア実践Ⅲ	電子オルガンキャリア実践Ⅳ	電子オルガンキャリア実践Ⅳ		
電子オルガン応用実践Ⅰ	電子オルガン応用実践Ⅱ	電子オルガン応用実践Ⅲ	電子オルガン応用実践Ⅲ	電子オルガン応用実践Ⅲ	電子オルガン応用実践Ⅳ	電子オルガン応用実践Ⅳ		
			P・Orアンサンブル					
		音楽指導研究	音楽指導研究	音楽指導研究				
					鍵盤楽器研究	鍵盤楽器研究 鍵盤楽器研究		
ヴォーカルⅠ	ヴォーカルⅡ	ヴォーカルⅢ	ヴォーカルⅢ	ヴォーカルⅢ	ヴォーカルⅣ	ヴォーカルⅣ		
ソルフェージュⅠ	ソルフェージュⅡ	ソルフェージュⅢ	ソルフェージュⅢ	ソルフェージュⅢ	ソルフェージュⅣ	ソルフェージュⅣ		
音楽史Ⅰ	音楽史Ⅱ							
			卒業研究Ⅰ			卒業研究Ⅱ		
音楽総合特講Ⅰ	音楽総合特講Ⅱ	音楽総合特講Ⅲ	音楽総合特講Ⅲ	音楽総合特講Ⅲ				
ピアノ演習Ⅰ	ピアノ演習Ⅱ		ピアノ演習Ⅲ	ピアノ演習Ⅲ		ピアノ演習Ⅳ		
和声法Ⅰ	和声法Ⅱ		和声法Ⅲ	和声法Ⅲ		和声法Ⅳ		
	公務員・一般職対策Ⅰ	公務員・一般職対策Ⅱ	公務員・一般職対策Ⅱ	公務員・一般職対策Ⅱ				
			楽器店実習					
音楽理論Ⅰ	音楽理論Ⅱ					特別支援教育		
音楽心理学						社会福祉		
発達心理学								
子どもの保健								
教育原理								
	音楽療法演習		音楽療法・臨床	音楽療法・臨床		音楽療法・技法		
	音楽療法・基礎		臨床における即興技法Ⅰ	臨床における即興技法Ⅰ		臨床における即興技法Ⅱ		
						臨床実習(事前・事後指導を含む)		
音楽療法実践Ⅰ	音楽療法実践Ⅱ		音楽療法実践Ⅲ	音楽療法実践Ⅲ		音楽療法実践Ⅳ		
						ポピュラー音楽史		
			和太鼓Ⅰ	和太鼓Ⅰ		和太鼓Ⅱ		
						作譜		
	スポーツレクリエーションⅠ		スポーツレクリエーションⅡ	スポーツレクリエーションⅡ		スポーツレクリエーションⅢ		
教養科目:必修科目10単位								

CP	DP
<p>①豊かな人間性、コミュニケーション能力、社会性を育むための教養教育を実施する。</p> <p>②音楽を通して人間的な成長と専門的な知識と技術を学ぶための基礎教育と専門教育を実施する。</p> <p>③地域社会の音楽文化の向上に貢献し、地域で求められる活動を学び推進させるために充実した学外演奏や学外ボランティア活動、実習を実施する。</p> <p>④各コース担当者は授業時間内外で学生との対話に努め、能力に応じた指導を行い、個々の成長を支援する。</p> <p>⑤学生は自ら専攻するコース以外でも選択可能な他コースの授業を受講ことができ、広い知識身につけることができる。</p> <p>⑥音楽関係、心理関係の資格取得を支援する教育を実施する。</p>	<p>①音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。</p> <p>②音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝えることができる。</p> <p>③音楽の専門家としての情報収集能力と技術をもち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。</p> <p>④常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人と関わり、地域との連携、音楽文化の向上に向けた社会貢献を推進していくことができる。</p>